

お買い上げありがとうございます。

ご使用前にこの「取扱説明書」と別冊の「取扱説明書(メニュー設定編)」 「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくお使いください。特に別冊の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかをお確かめください。

本文中の記号の見かた

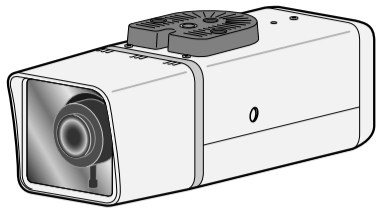
☞ ご注意：操作上の注意が書かれています。

☞ **メモ**：機能や使用上の制限など、参考になることが書かれています。

☞ ：参照ページや参照項目を示しています。

本書記載内容について

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部、または全部を弊社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では、TM、[®]などのマークは省略してあります。
- 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のために予告なく変更することがあります。



B5A-1472-00

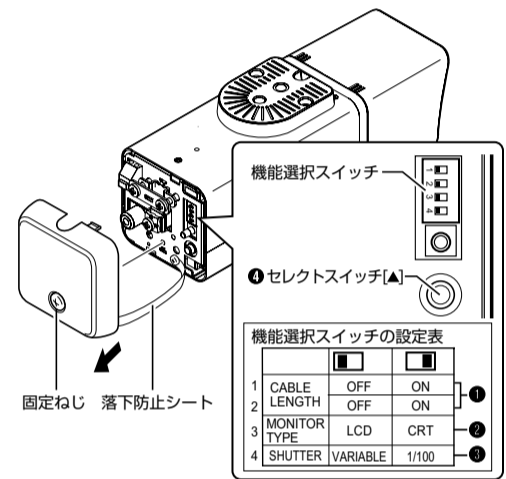
カメラの取り付け方は、裏面をご覧ください。

機能選択スイッチの設定

カメラを取り付ける前に、リアカバーの固定ねじをゆるめてリアカバーをはずし、カメラ本体にある機能選択スイッチの設定を行なってください。スイッチ設定は先の細いドライバーなどで行なってください。

☞ **ご注意**

- リアカバーを強く引っ張らないでください。落下防止シートがはずれることがあります。



① [CABLE LENGTH] ケーブル長切替スイッチ
本機とCCU(カメラコントロールユニット)間を接続する同軸ケーブルの長さによって、下記のようにスイッチ設定が必要です。

スイッチ設定	SHORT	MID	LONG	EXT LONG
ケーブル長	3C-2V 0m~165m	165m~200m	200m~333m	333m~500m
	5C-2V 0m~165m	165m~333m	333m~500m	500m~600m
	5C-FB 0m~200m	200m~400m	400m~600m	

(出荷位置：SHORT)

☞ **メモ**

- EXT LONG設定はご使用になれません。正しく設定しないと画が乱れることがあります。
- モニターによっては、画面右端または左端に黒い帯が出る場合があります。

☞ **取扱説明書(メニュー設定編)(別冊)[H PHASE]参照**

② [MONITOR TYPE LCD/CRT] モニタータイプ切替スイッチ
使用するモニターに合わせて"LCD"または"CRT"に切り換えます。(出荷位置：LCD)

☞ **取扱説明書(メニュー設定編)(別冊)[LCD TYPE]参照**

③ [SHUTTER VARIABLE 1/100] シャッタースピード切替スイッチ
蛍光灯下でフリッカー(ちらつき)が発生するときに"1/100"に設定します。(出荷位置：VARIABLE)

☞ **取扱説明書(メニュー設定編)(別冊)[SHUTTER SPEED]参照**

④ セレクトスイッチ[▲](フォーカス調整)
セレクトスイッチを[▲]方向に長押しすると、レンズアイリスが開放状態になり、フォーカスの調節がしやすくなります。

その他の機能設定について

DAY/NIGHT設定

☞ **取扱説明書(メニュー設定編)(別冊)[DAY/NIGHT]参照**

逆光補正設定

☞ **取扱説明書(メニュー設定編)(別冊)[BLC]参照**

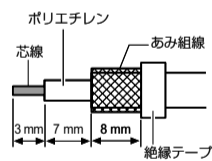
ホワイトバランス設定

☞ **取扱説明書(メニュー設定編)(別冊)[WHITE BALANCE]参照**

接続ケーブルについて

● 同軸ケーブルについて

5C-FB、5C-2V あるいは 3C-2V 同軸ケーブルが接続可能です。同軸ケーブルの先端は、右図のように処理してください。



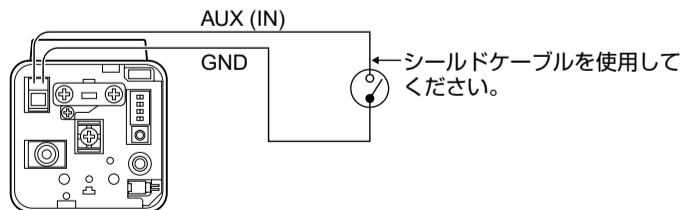
● CCU(カメラコントロールユニット)と同軸ケーブルの距離

適合CCU	ケーブルの種類	最大延長距離
TK-U1006/TK-U1802/TK-U1403/TK-U1601/TK-U1901/SW-U1403	3C-2V	200m
TK-U1601/TK-U1901	5C-2V	500m
	7C-2V	500m
	5C-FB	600m

アラーム入出力端子について

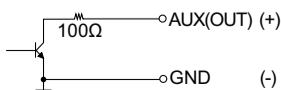
■ アラーム入力端子

- 赤外線センサー、ドアセンサー、金属センサー、手動スイッチなどのセンサーと接続します。
- アラーム入力信号は、内部回路へのノイズ混入を防止するため無電圧接点信号を加えてください。
- 電圧を供給しないでください。
- メニュー設定で接点がショート(MAKE)時にアラームとするか、接点がオープン(BREAK)時にアラームとするか設定可能です。
- アラーム信号は最低でも200 ms 以上続けて加えるようにしてください。それより短い場合、アラーム信号として認識されないことがあります。



■ アラーム出力端子

- 報知器、表示器、ライト、ブザーなどの報知装置と接続します。
- アラーム出力信号はオープンコレクター出力となっており、メニュー設定でアラーム時の接点をショート(MAKE)とするかオープン(BREAK)とするか設定可能です。(耐圧16 V、30 mA以下)
- この端子は、極性があります。必ず一側出力より+側出力の電圧が高くなるよう接続してください。逆電圧を加えると破損します。



接続機器に応じてメニュー設定を行なってください。

☞ **取扱説明書(メニュー設定編)(別冊)[AUX FUNCTION]参照**

保証とアフターサービスについて

■ 保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には保証書を別途添付してあります。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので、所定事項の記入及び記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

■ 保証期間について

保証期間は、お買い上げ日から1年間の通常保証と2年間の追加延長保証の合計3年間です。保証書の記載内容によりお買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。故障その他による営業上の機会損失は補償致しません。その他の詳細は保証書をご覧ください。

■ 保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

■ 消耗部品について

下記部品は消耗部品です。これらの部品の交換にとまなう部品代および技術料、出張料を含む修理費用は保証期間内でも有償となります。

- 部品名：撮像素子(CCD)、一年保証のみ。追加延長保証対象外です。

■ サービス窓口

- 下記URL をご覧ください。
<http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html>
- カスタマーサポートセンター(045-939-7320)

■ サービスについてお問い合わせ先

修理・保守・設置工事については、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

© 2016 JVCKENWOOD Public & Industrial Systems Corporation

■ 修理を依頼されるときは

お買い上げ販売店、またはサービス窓口に次のことをお知らせください。

品名：レンズ一体型カラーカメラ

型名：TK-S8401

お買い上げ日：

故障の状況；故障の状態をできるだけ具体的に

ご住所、お名前、電話番号；

■ 商品廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適正に処理してください。

**JVCケンウッド
カスタマーサポートセンター**

固定電話  0120-2727-87

携帯電話・PHS  0570-010-114

一部のIP電話など 045-450-8950

FAX 045-450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム
〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

B5A-1472-00

安全に関するご注意

- 本機を設置する場合は、専門技術が必要となります。設置は、販売店にご依頼ください。
- 本機は、本機自身や接続ケーブルへの誘雷に対しある程度の対応はしておりますが、万全ではありません。落雷の被害が考えられる取付場所では、必ず接続ケーブルにアレスターを追加するなどの対応をとってください。
- 本機は単体で使用することはできません。別売の同軸多重方式のカメラコントロールユニット(CCU)に接続して使用します。本機で使用できるCCU(カメラコントロールユニット)はTK-U1006/TK-U1802/TK-U1403/TK-U1601/TK-U1901/SW-U1403です。
- 定格表示ラベルは、カメラ本体上面に貼付しています。

- 設置説明に従わない不完全な取り付けによって、カメラが落下した場合、当社は責任を負いかねます。設置は十分に注意して行ってください。
- 取付部の劣化や振動によるねじのゆるみを定期的に点検し、落下の危険がないことを確認してください。
- 本機を天井に取り付ける場合、本機の質量を支えられる十分な強度をもった場所に取り付けてください。十分な強度をもっていない場所に取り付ける場合は、設置前に天井への補強を必ず行ってください。
- 取付ねじやナットでの締め付けが不十分だと本機が落下する原因となります。締め付けは適正かつ確実に行ってください。
- スポットライトなど、高温になる照明器具の近くに設置しないでください。故障や火災の原因となります。

正しくお使いいただくためのご注意

■ 保管および使用場所

- 本機は屋内用のカメラです。屋外での使用はできません。
- 設置する場合、次のような場所は避けてください。

- 雨や湿気にさらされる場所
- 厨房など蒸気や油分の多い場所
- 使用周囲温度(-10℃~50℃)を超える場所
- 腐食性のガスが発生する場所
- 放射線やX線および強力な電波や磁気の発生する場所
- 振動する場所
- ほこりの多い場所

- ラジオやテレビの送信アンテナの近く、変圧器・モーターなど強い電磁波が発生する機器の近く、またはトランシーバーや携帯など無線機器の近くで本機を使うと、画像にノイズがのったり、色ムラを起こすことがあります。
- 本機を冷気があたる場所やエアコンの噴出口の近くに設置しないでください。急激な温度変化によってレンズカバーがくもるおそれがあります。

■ お手入れについて

- 本機の汚れは乾いた柔らかい布などで取ってください。また、レンズカバーは、レンズふき用布(または柔らかい布)を使用して汚れをふきとってください。シンナーやベンジンなどでふかないでください。表面がとけたり、くもったりします。汚れがひどいときは、中性洗剤を水ですめてふき、後でからぶきしてください。

■ 省エネについて

- 長時間使用しないときは、安全および節電のため電源を切ってください。

■ 著作権保護に関して

- お客様ご自身が、素材画像の著作権者であるか、または著作権者から複製などについて許諾を受けている場合を除き、他人の著作物を素材画像として、複製、改変、送信などするには原則として著作権者の許諾が必要です。
- 許諾を得ないで他人の著作物を複製、改変、送信などした場合には、著作権法違反とされ損害賠償などの責任を負うことがありますので、他人の著作物を素材画像として使用する際、その著作物の使用許諾条件などについては、お客様ご自身で十分ご確認ください。
- また、複製体の権利者)が存在する場合は、撮影の許諾、利用(加工)の許諾を受ける必要がありますので、お客様ご自身でそれに係わる許諾条件を十分ご確認ください。

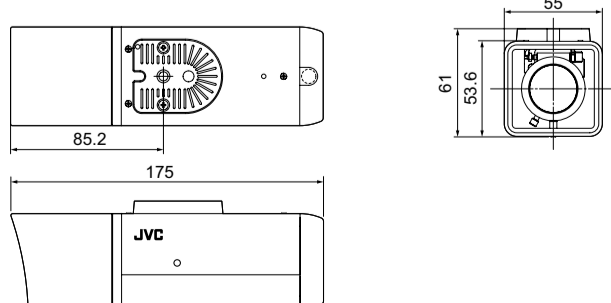
仕様

本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

- 水平解像度：650TV本(標準)
- 映像S/N：52 dB(標準/AGC OFF、CRTモード)
- 撮影素子：1/3型インターライン転送方式 CCD
- 最低被写体照度：
カラー映像：
0.05 lx(標準、50%、F1.2、AGC HIGH)
- 白黒映像：
0.006 lx(標準、50%、F1.2、AGC HIGH)
- ズーム比：約3.7倍
- 焦点距離：2.8 mm ~ 10.5 mm
- 最大口径比：
F 1.2(f = 2.8 mm) ~ F 2.7(f = 10.5 mm)
- 最小絞り値：F 360相当
- 包括角度(理論値)：
f = 2.8 mm のとき99.5°(H) × 73.2°(V)
f = 10.5 mm のとき27.4°(H) × 20.6°(V)
- 内蔵マイク：無指向性
- 電源：CCU から供給

- 消費電力/電流：230 mA
- 質量：350 g
- 周囲温度：
-10℃ ~ 50℃(動作)
0℃ ~ 40℃(推奨)
- 適合コントロールユニット/リモコン：
SW-2200/RM-P2200、
SW-U1403/RM-P1000、
SW-2600/RM-P2600
- 適合CCU：
TK-U1006/TK-U1802/TK-U1403/
TK-U1601/TK-U1901/SW-U1403
- 添付物・付属品：
保証書 × 1
安全上のご注意 × 1
取扱説明書 × 2

■ 外形寸法図(単位:mm)



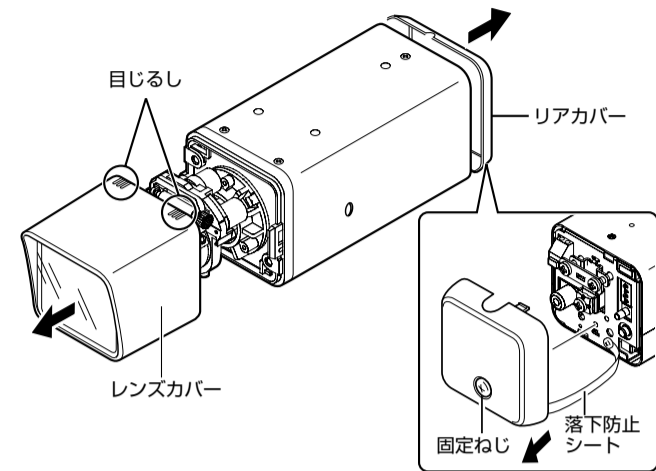
カメラ本体の取り付け

ご注意

- カメラ本体を触る前に必ずモニター端子の金属面を触り、体に帯電した静電気を放電してください。静電気によりカメラが故障する場合があります。

レンズカバー、リアカバーを取りはずす

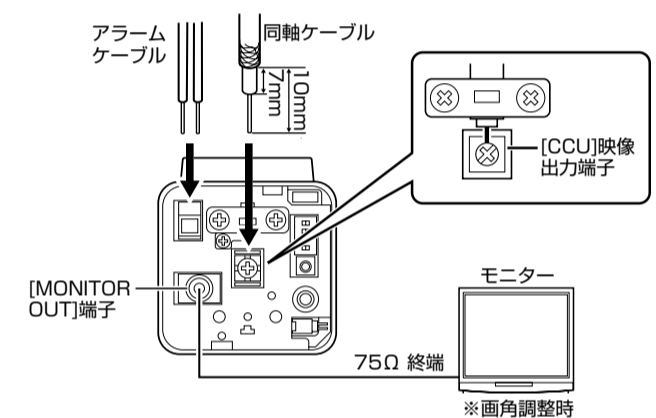
レンズカバーは、目じるし(左右どちらか)を上下から押し、最初に片方のつめをはずし、続いてもう片方のつめをはずします。リアカバーは固定ねじをゆるめて本体からはずします。



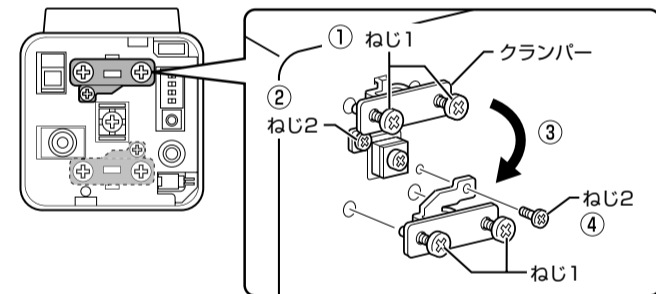
ご注意

- レンズカバーを強く引っ張らないでください。落下防止シートがはがれることがあります。
- レンズカバーをはずすとき、レンズに当たらないように真っ直ぐに引き出してください。レンズカバーがレンズに当たると、故障の原因になります。

各種ケーブルを接続する



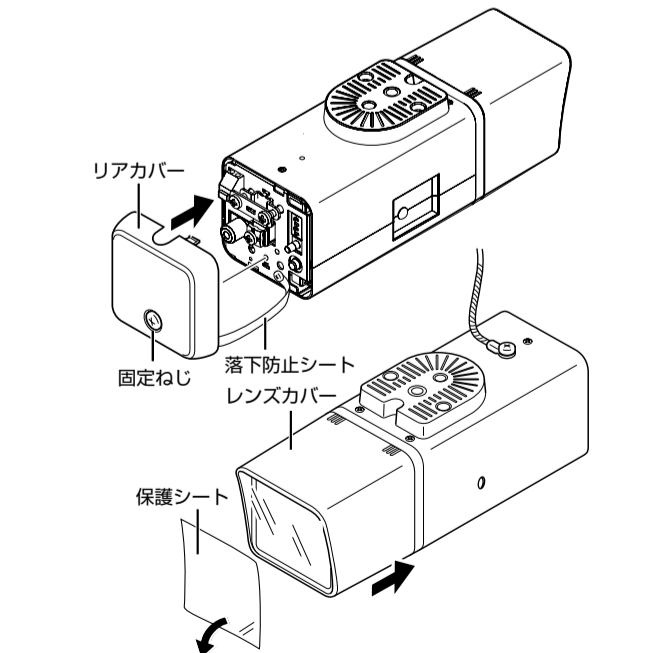
同軸ケーブルを下から通す場合



ご注意

- ねじ止めするとき、同軸ケーブルのシールド線が[CCU]映像出力端子に触れないように注意してください。
- 7C-2Vケーブルを使用する場合、端子へ直接接続することができません。5C-2Vケーブルを本機に接続し、7C-2Vケーブルへ中継してください。

リアカバー、レンズカバーを取り付け、保護シートをはずす



ご注意

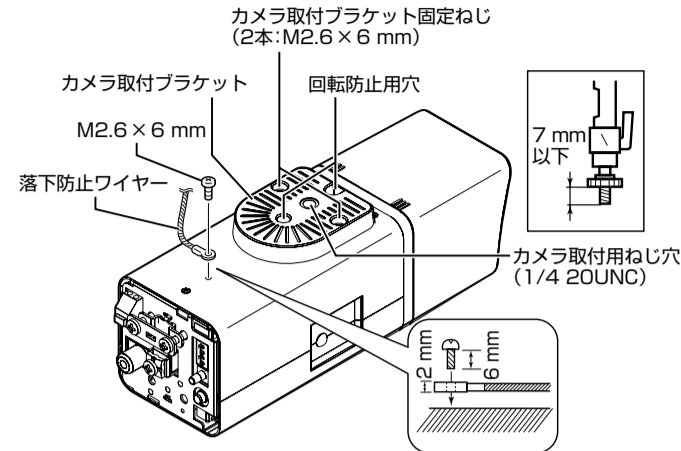
- レンズカバーの取り付けは確実に行ってください。
- レンズカバーがレンズに当たらないように、注意して取り付けてください。レンズカバーがレンズに当たると、故障の原因になります。
- レンズカバーを取り付けるとき、落下防止シートを挟み込まないように注意してください。
- リアカバーの取り付けは、固定ねじで確実に行ってください。
- リアカバーを取り付けるとき、落下防止シートを挟み込まないように注意してください。

カメラをフィクサーや回転台などに取り付ける

本機をフィクサーや回転台などに取り付ける場合は、カメラ取付ブラケットにあるカメラ取付用ねじ穴を使用します。

(ねじの長さ7 mm以下)

出荷時、カメラ取付ブラケットはカメラ上面に取り付けられていますが、下面に付け換える場合は、カメラ取付ブラケット固定ねじ2本をはずして付け換えます。ねじは確実に固定してください。



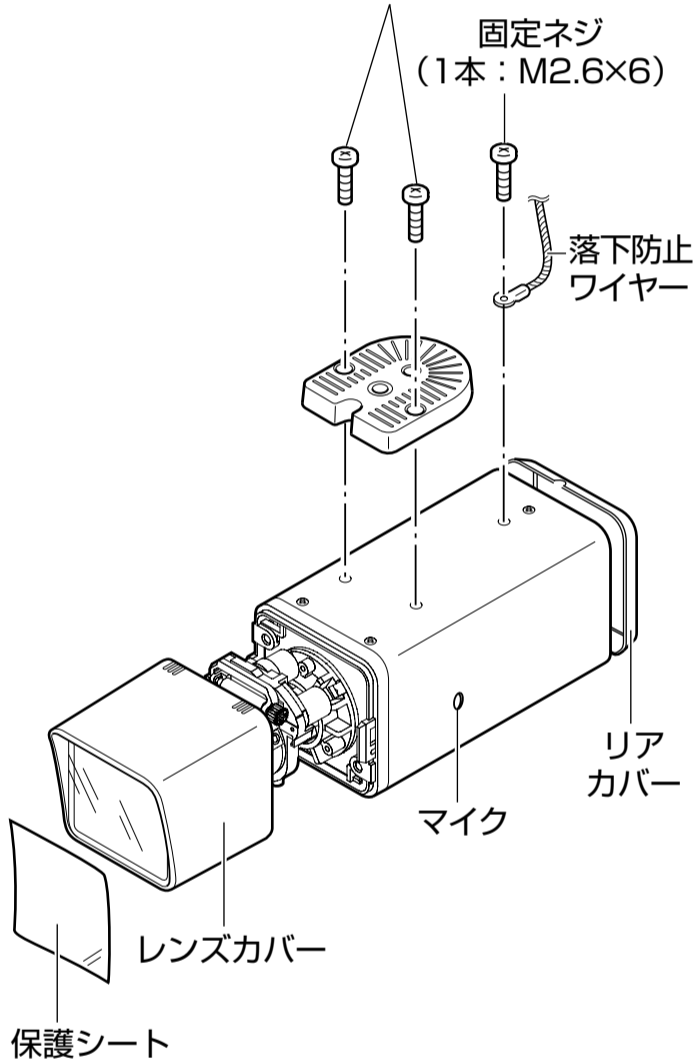
ご注意

- カメラ取付用ねじの長さは取り付け面より7 mm以下のものを使ってください。カメラ取付ブラケット固定ねじの長さは6 mm以下のものを使ってください。指定の長さより長いねじは絶対に使わないでください。内部を破損するおそれがあります。
- 天井への取り付けは、落下物から目を保護するため、必ず保護めがねを着用して行ってください。

落下防止についてのご注意

- 壁または天井に取り付けるには、特別な注意が必要です。お客様による工事は避けて専門の工事業者にお任せください。本機が落下する時がや事故の原因となります。
- フィクサー、回転台などに取り付ける場合は、落下防止のため回転防止用穴を利用し、確実に取り付けてください。
- 落下防止のため本機を強度の強いところ(天井スラブまたはチャンネル)と落下防止ワイヤーで接続してください。
- 使用する落下防止ワイヤーは、長さ・強度・引き回し・材質(絶縁性)などにも十分注意してください。
- 落下防止ワイヤーの取り付けは、本機下面のねじ(M2.6x6 mm)を利用して下さい。6 mmより長いねじを使用すると、内部を破損することがありますので、絶対に使用しないでください。

カメラ取付ブラケット固定ネジ (2本: M2.6x6)

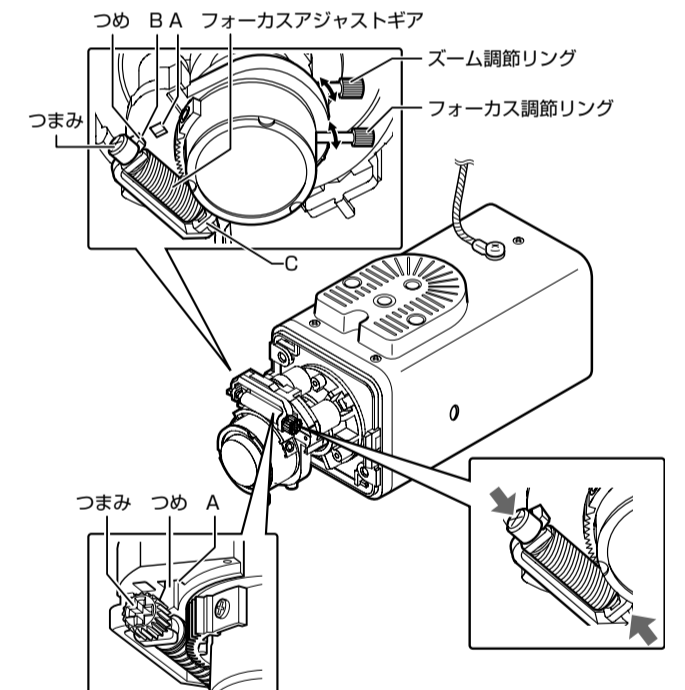


ズーム調節リングで画像サイズを調節し、フォーカスアジャストギアでフォーカスを調整する

フォーカス調節リングの固定ねじをしめる

ご注意

- カメラの方向を調節するとき、レンズ部を持たないでください。レンズ部に強い力を加えると、破損する場合があります。
- ギアをBより外側に開きすぎた場合、破損を防ぐためギアの軸が軸受け(図中C)からはずれません。このような場合は軸を軸受けCに入れなおし、元の状態に戻してご使用ください。



フォーカスを微調整する

DCアイリスレンズのフォーカス調整時に、フォーカスアジャストモードを使用すると強制的にアイリスを開放し、被写界深度を浅くすることでフォーカスの調整がしやすくなります。

1 セレクトスイッチを[▲]方向に長押しする

- フォーカスアジャストモードになり、画面に"FOCUS ADJUST"を表示します。
- 絞りが開放になり被写界深度が浅くなることにも輪郭が強調されます。
- フォーカス調整後に、セレクトスイッチ[▼]、[▲]、[SET]、[MENU]ボタンのいずれかを押し、フォーカスアジャストモードを解除することができます。また、約30秒で自動解除します。

2 被写体を撮影する

3 フォーカスを微調節する

メモ

- フォーカスアジャストモードにすると、電子シャッターが自動的にはたらくため、画面がちらつくことがありますが、故障ではありません。
- 被写体を照らす主要な光源が変わったときは、ホワイトバランスを再調整してください。
- 取扱説明書(メニュー設定編)(別冊)[WHITE BALANCE]参照
- モニターによっては画面の右端または左端に黒い帯ができることがあります。[H PHASE]項目で画面位置を調整してください。
- 取扱説明書(メニュー設定編)(別冊)H PHASE]参照

